

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		訓練室を拡張したが、現在の訓練内容であれば十分だが、曜日によっては利用状況が高く、個別に対応している。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			配置基準以上の職員を配置している。利用者状況に応じ今後も検討します。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内全て段差が無い構造になっています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々のミーティングや検討会を職員全員で実施しており、改善に努めています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回の保護者アンケートを実施し、職員全員に伝え改善を実施しています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回の結果を2月にホームページにて公開しました。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後検討します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修・法人内研修・外部研修に参加し、伝達研修も実施しています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・利用者との面談でニーズを聞き取り、サービス検討会議を開き、放課後等デイサービス計画、評価を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントツールの使用は無いが職員間で子供の行動を把握・共有しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で協議・試行錯誤を繰り返し、利用者の特性に合わせて、個別活動と集団活動を取り入れてカリキュラムを作成しています。今後はコロナの5類移行もあり長期休みには就労事業所の見学など、卒業後に繋がるようカリキュラムを作成していきます。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日に実施予定のカリキュラムに関して、内容・役割を確認及び前日の注意事項を共有しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の活動の状況を振り返り、全員で情報共有しています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用日の様子を記録しています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1回必ずモニタリングを行い保護者と面談を行いながら、放課後デイサービスの評価、作成を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に先生と子どもの情報共有を行っており、緊急時や送迎の変更等がある場合は連絡が取れる体制を整えています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアが必要なお子さんは現在利用されていないが、主治医を把握し、対応できる体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所は、中・高生を対象としており、就学前ではなく、小・中学校との情報共有を行うよう努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			当事業所は、就労支援事業所B型も併設しており卒業生が、就労に移行したため、情報提供し支援に繋げている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナウイルス5類移行もあり、今後は感染対策を行い検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			児童部会に参加し情報交換しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援の内容や活動時の様子を毎回保護者と一緒に振り返りながら、発達の状況や課題について確認しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて個別に連絡・面談を実施し、子どもとの関わり方などのアドバイスをしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前に重要事項説明書や契約書の説明を通して、運営規程、支援内容、利用者負担について伝えています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時相談に応じています。必要に応じて福祉サービスの利用等の説明を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナウイルス5類移行もあり、今後は感染対策を行い情報交換できるよう検討していきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の対応体制を説明と玄関に整備しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを発行しております。また、Facebookにおいても活動状況を発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報管理規程に基づき管理しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			現在、意思疎通が困難な方は、いらっしゃいませんが体制は、整えてあります。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナウイルス5類移行もあり、今後は感染対策を行い検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、内部研修を実施し周知徹底を行っております。新型コロナウイルス対応マニュアルも策定し、周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し、内部研修を実施し周知徹底を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束を必要とされる利用者は、おりませんが利用開始時に十分な検討を実施し、身体拘束を選択しない方向での対応を検討しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示を保護者より情報を頂き全職員で周知徹底しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			